

沖縄県	機関名	沖縄県	
	部署名	商工労働部ものづくり振興課	
	電話連絡先	098-866-2337	
事業名	沖縄県工芸製品新ニーズモデル創出事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<事業概要> 沖縄県では工芸産業の活性化を目的に、現代の社会ニーズに対応した製品づくりを模索している工芸事業者を発掘し、各種勉強会の実施、試作品製作補助、展示会出展等の支援を行う。 <支援内容> ① 県外市場における現代のニーズを探る調査への参加 ② 流通販売のプロによる先進事例セミナーへの参加 ③ 自分のターゲットを明確に設定する勉強会 ※④ 県内外のデザイナーによるアドバイス支援 ⑤ 技術開発における専門家からのアドバイス支援 ⑥ 販売専門家による原価計算、流通量生産計画などのアドバイス支援 ⑦ 試作品開発のための経費支援(補助率75%) ⑧ 告知の手法を学ぶ勉強会への参加 ⑨ HP、パッケージなどの制作支援 ⑩ 県外展示出品までの支援 ⑪ 県内外流通関係者の招聘と講演会 ⑫ 終了後、希望者については全国のインテリア、セレクトショップへの営業支援 <支援事業者> 6事業者(公募により決定)			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和3年度で事業終了		平成23年度	7,705 千円

沖縄県	機関名	内閣府沖縄総合事務局
	部署名	経済産業部商務通商課
	電話連絡先	098-866-1731
事業名	沖縄型産業中核人材育成事業「沖縄型デザイン人材の育成プログラム」	

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

【事業背景】

本事業は、イノバイティブな商品を生み出す基盤として、デザイン思考を習得したいものづくり人材及びデザイン・クリエイター人材に対して、マーケティング力を高め、将来の市場予測を商品開発に活かして経営者のパートナーになり得るスキルを育てる。また沖縄県特有の技術や技能、感覚を持つ人材を繋ぎあわせ、既存産業・ものづくり産業と掛け算することで、商品・サービスの付加価値向上に貢献する可能性を育てる。「デザイン思考」をビジネスに活用しつつ、沖縄の地域資産で付加価値を上げ、「沖縄型デザイン」とも言えるイノバイティブな商品や新規性のあるビジネスモデルを生み出す能力を育てることを目的とする。

【事業概要】

全 11 回の沖縄型デザイン人材の育成プログラムを開催し、ものづくり製造業とクリエイターの“共通言語”をつくる。デザイン思考と経営思考を学ぶだけでなく、ワークショップの共同作業を通じて、「お互いの専門用語」「役割分担」「進行プロセス」を身に付けていく。

期間:令和 3 年 9 月～令和 4 年 1 月(全 11 回)

参加人数:定員 20 名

実施団体:専修学校インターナショナルデザインアカデミー



国内第一線で活躍する「プロデューサー」に学ぶ。
「デザイン思考」

沖縄型
デザイン人材の育成プログラム

研修参加者募集

募集期間 令和3年7月1日(木)～8月7日(土)

研修期間 令和3年9月～令和4年1月(土曜開催)

募集人数 20名 研修参加費及び県外研修費 無料

応募要項 応募要項メールや応募用紙のダウンロードは、専修学校インターナショナルデザインアカデミー 担当:鈴木・大城 TEL.098-942-6780 FAX.098-942-6781 メールアドレス: suzuki@ida.ac.jp



〇〇〇 沖縄型デザイン人材の育成プログラム

研修内容

ヒアリングスキル クラウド(経営者)の話を的確にヒアリングして、クライアントやエンドユーザーの潜在ニーズを把握する力を育てます。

マーケティングスキル 新型コロナウイルス後の需要変化における情報収集を分析・活用のできるまでがマーケティングです。そのような情報収集のノウハウから活用方法まで学びます。

プロデューススキル 全国でも話題となったイノバイティブな活動や商品開発、販路開拓など事例を交えながら学びます。

ビジネスモデル構築スキル デザインや商品をどのようにビジネス化していくか。ビジネスモデル構築は、ものづくり人材だけでなく、デザイナーやクリエイターにとっても必要な能力です。

プロゼンテーションスキル 講師の方々の力を借りて、デザインコンセプトに磨きかけ、クライアントやエンドユーザーにとって有益なデザインや商品開発ができる人材を育てていきます。

県内企業への取り組み事例と検証(デザイン提案実務WS) 県内企業4社の課題に対しデザインで解決するワークショップを行います。どういった提案を行うか、チームを作って取り組むことで実践を通してこれまでの学びを仕上げていきます。

県外におけるクリエイティブ活動研修 県外でデザイン・クリエイティブな先進活動を行っている機関へ訪問し、その活動の方法、企業課題を解決したノウハウやイノベーション活動を直接目で見て体験してもらいます。【訪問候補先】おおいとクリエイティブ実践カレッジ 主催:大分県 運営:株式会社Barbara Pool 【旅費費用無料】

講師紹介

- 安次富 隆氏 (ザートデザイン 代表)
- 黒川 健太氏 (生産者販売のれん会 代表)
- 廣部 慧氏 (Barbara Pool 代表)
- 嘉数 純氏 (かかず誠マーケティングデザイン社 代表)
- 坂口 剛氏 (野村総合研究所 プリンシパル)
- 金谷 勉氏 (セメントプロデュースデザイン 代表)
- 永田 宙輝氏 (TIMELESS 代表)

申込方法

応募条件 下記の(1) (2)のいずれかを満たすもの

- (1) デザイン業務に関わり実務経験が3年以上を有する者。
- (2) ものづくり企業などで、商品開発や企画営業などに従事し、デザインを活用した企画・提案の向上を求めている者。

応募手順

1. 説明会に参加 7/22 11:00～12:00
2. 募集要項を確認(左記QRコードより)
3. エントリーシートに入力

https://site.google.com/kbcgroup.ac.jp/okinawa-design

令和4年度は、「沖縄型デザイン+DX人材育成プログラム」として開催。
<https://sites.google.com/kbcgroup.ac.jp/okinawa-design#h.jwociz72aiip>

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
令和4年度で事業終了	令和3年度	17,000 千円

沖縄県	機関名	内閣府沖縄総合事務局
	部署名	経済産業部地域経済課 知的財産室
	電話連絡先	098-866-1730

事業名

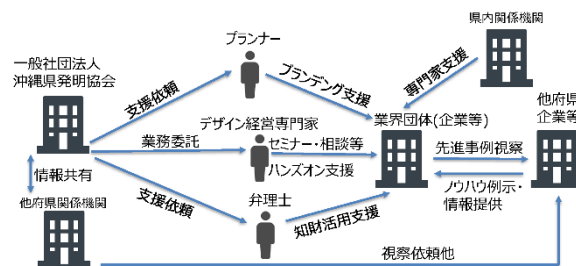
「デザイン経営が業界団体に相乗効果をもたらす仕組みづくり」のための
中小企業知的財産活用支援事業
(中小企業知的財産活動支援事業費補助金(中小企業知的財産支援事業))

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

県内業界団体及び企業に対し「デザイン経営」の概念を基軸とした、セミナー、先進地視察、専門家のハンズオン支援、無料相談窓口の設置などを実施。デザイン戦略を各組織の経営に導入し、収益性や競争力の向上、付加価値の創出などを図る新しい取組を構築し、県内業界・企業への定着を目指す。

<事業概要>

業界団体及び企業等に対し、デザイン経営に関するセミナー、先進地視察、支援計画策定及び専門家のハンズオン支援、無料相談窓口の設置、デザイナーとのマッチング支援を実施する。



◆事業の実施イメージ

デザイン経営セミナー(お申込み)

今を変える「デザイン」の第一歩

オリジナルを生み、新しい市場を拓く

デザイン経営の力

2021.8.10(火) 参加費無料 申込制
定員50名
オンライン開催
(Microsoft Teams 使用)

14:30-17:30

こんな方に
聞いてほしい方はこちら

【デザイン経営とは〜経営にデザインの概念を取り入れる〜】
林定博 氏 / 株式会社デザイン経営推進センター 代表取締役
【知財制度と活用事例】
宮田 氏 / 株式会社デザイン経営推進センター 代表取締役
【成功事例】
佐々木 氏 / 株式会社デザイン経営推進センター 代表取締役

個別相談会 同時開催!

中小企業に
「デザイン経営」を取り入れる

2022.3.11(金) 参加費無料 申込制
定員50名
オンライン開催
(Microsoft Teams 使用)

14:30-16:30

こんな方に
聞いてほしい方はこちら

【「デザイン経営」導入支援企業による実施結果報告】
株式会社人知地蔵 代表取締役 佐々木 氏
株式会社マキア 代表取締役 佐々木 氏
株式会社デザイン経営推進センター 代表取締役 佐々木 氏
株式会社デザイン経営推進センター 代表取締役 佐々木 氏

支援専門家による支援内容の報告
株式会社イズ・バリュー 代表取締役 佐々木 氏
株式会社デザイン経営推進センター 代表取締役 佐々木 氏

【「デザイン経営」実践企業事例紹介】
佐々木 氏 / 株式会社デザイン経営推進センター 代表取締役



◆県外先進地視察
2021年11月
(宮城県仙台市他)



仙台市の事業を受託した企業へのデザイン等の支援を行っている事業者や、実際にデザイン経営に取り組んでいる事業者等を視察。

<R4 年度の取組>

◆沖縄デザイン経営プロジェクト <https://okideza.com/>

「沖縄企業を成長させるデザイン経営」のベースとなる考え方と、デザイン経営を通して知的資産の事業性評価を学ぶ、支援機関・金融機関向けの研修プログラムです。

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
令和4年度も継続して実施予定	令和2年度	10,000千円